

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成22年9月13日
【事業年度】	第109期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）
【会社名】	日本輸送機株式会社
【英訳名】	NIPPON YUSOKI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 裏辻 俊彦
【本店の所在の場所】	京都府長岡京市東神足2丁目1番1号
【電話番号】	075-951-7171
【事務連絡者氏名】	専務取締役 二ノ宮 秀明
【最寄りの連絡場所】	京都府長岡京市東神足2丁目1番1号
【電話番号】	075-951-7171
【事務連絡者氏名】	専務取締役 二ノ宮 秀明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜1丁目8番16号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年6月29日に提出いたしました第109期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に記載漏れがありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

6 コーポレート・ガバナンスの状況等

(1) コーポレート・ガバナンスの状況

3【訂正箇所】

訂正箇所は、__線で示しております。

第一部【企業情報】

第4【提出会社の状況】

6【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

(訂正前)

提出会社の企業統治の体制の概要および当該企業統治体制を採用する理由

(提出会社の企業統治の体制の概要)

(イ)取締役で構成する経営会議を毎週1回開催し、日常の業務執行状況の監視ならびに迅速且つ適正な意思決定を図る。

(ロ)取締役が職務執行の一環として開催する重要な会議に監査役が出席すること、ならびに監査役が各部署の月次報告等を閲覧することをそれぞれ保証するとともに、監査役の取締役・使用人からのヒアリングの機会を確保し、更に定期的に代表取締役と全監査役との間で意見交換を行う。

(ハ)会計監査人には、有限責任監査法人トーマツを選任し、会計監査に当たっている。

(現状の企業統治体制を採用する理由)

省略

(その他の提出会社の企業統治に関する事項)

毎月1回、内部統制室が主管する内部統制会議を開催し、経営者に対し内部統制・監査の状況を報告している。

以下省略

内部監査と監査役監査の状況

省略

提出会社の社外役員

(提出会社の社外取締役および社外監査役の員数、社外取締役および社外監査役と提出会社の人的関係、資本的關係または取引関係その他の利害関係)

当社は、社外取締役1名および社外監査役2名を選任している。社外監査役である植田竜二および清水正は、当社との間には利害関係はない。

以下省略

役員報酬等

(役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額及び対象となる役員の員数)

(イ)取締役に対する報酬

社内取締役 13名 156百万円

社外取締役 2名 3百万円

(ロ)監査役に対する報酬

社内監査役 2名 32百万円

社外監査役 2名 6百万円

上記(イ)及び(ロ)の役員報酬には退任した取締役5名に対して支給した金額を含んでおり、また、次の役員賞与引当金繰入額を含んでいる。(イ)社内取締役28百万円、社外取締役0百万円(ロ)社内監査役7百万円、社外監査役0百万円。

(ハ)使用人兼務役員に対する使用人給与相当額(賞与を含む)

3名 29百万円

(ニ)退任した取締役および監査役に対して支給した退職慰労金

社内取締役 4名 94百万円

社外取締役 2名 1百万円

(役員の報酬等の額又はその算定方法の決定に関する方針の内容及び決定方法)

(イ)省略

(ロ)省略

(ハ)監査役の報酬に関する方針

監査役の報酬は、当社グループ全体の職務執行に対する監査の職責を負うことから、定額報酬として職位に応じて定められた額を支給している。

以下省略

(訂正後)

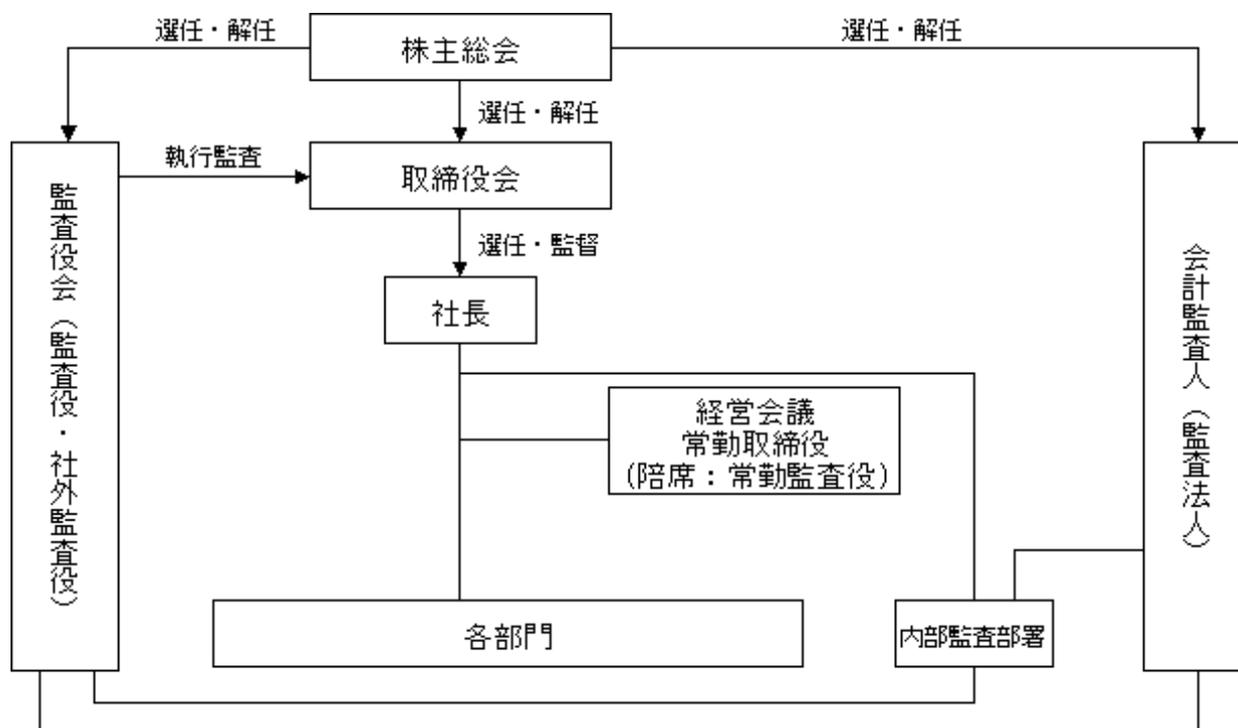
提出会社の企業統治の体制の概要および当該企業統治体制を採用する理由

(提出会社の企業統治の体制の概要)

- (イ) 当社は監査役制度を採用し、監査役会を設置している。また、取締役の任期を1年とし、経営責任の明確化を図っている。
- (ロ) 取締役で構成する経営会議を毎週1回開催し、日常の業務執行状況の監視ならびに迅速且つ適正な意思決定を図る。
- (ハ) 取締役が職務執行の一環として開催する重要な会議に監査役が出席すること、ならびに監査役が各部署の月次報告等を閲覧することをそれぞれ保証するとともに、監査役の取締役・使用人からのヒアリングの機会を確保し、更に定期的に代表取締役と全監査役との間で意見交換を行う。
- (ニ) 会計監査については、有限責任監査法人トーマツを会計監査人に選任しており、金融商品取引法および会社法に基づく監査を受けている。監査役は会計監査について、有限責任監査法人トーマツより監査終了時に報告を受けているほか必要に応じて随時情報交換を行い、相互の連携を高めている。当社の会計監査業務を執行した公認会計士は安藤泰蔵と中山聡である。会計監査業務にかかる補助者は公認会計士4名、会計士補等19名である。

当社の業務執行・経営の監視の仕組みは次の図の通りである。

《下表追加》



(現状の企業統治体制を採用する理由)

省略

(リスク管理体制ならびに内部統制システムの整備の状況)

取締役会で決定した内部統制の基本方針ならびにリスク管理基本方針の下、リスク管理規則を定め全社的なリスク対応を進めている。また、会社不祥事等の発生を未然に防止し、その発生時には適切に対応するため、二重倫理綱領を策定し、その周知徹底を図ると共に、企業倫理委員会等の組織を設置している。また、自然災害及び海外で発生するリスクに対応するため、「災害危機管理対策要領」「海外危機管理対策社標準」等を定め、社内体制を整備している。毎月1回、内部統制室が主管する内部統制会議を開催し、経営者に対し内部統制・監査の状況を報告している。

(取締役の定数)

当社の取締役は15名以内とする旨定款に定めている。

(取締役の選任の決議要件)

当社は、取締役の選任決議について、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う旨定款に定めている。また、取締役の選任決議は累積投票によらないものとする。

(株主総会決議事項を取締役会で決議することができる事項)

(イ)取締役及び監査役の責任免除

当社は、会社法第426条第1項の規定により、取締役会の決議をもって同法第423条第1項の行為に関する取締役（取締役であった者を含む）及び監査役（監査役であった者を含む）の責任を法令の限度において免除することができる旨定款に定めている。これは、取締役及び監査役が職務を遂行するにあたり責任を合理的な範囲にとどめることにより、取締役については適正な経営判断が行えるよう、また監査役についてはその機能が十分発揮できるよう、環境を整備することを目的とするものである。

(ロ)自己株式の取得

当社は、会社法第165条第2項の規定により、会社の業務または財産の状況、その他の事情に対応して、機動的に行えるよう、取締役会の決議をもって市場取引等により、自己の株式を取得することができる旨定款に定めている。

(株主総会の特別決議要件)

当社は、会社法第309条第2項に定める株主総会の特別決議要件について、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上をもって行う旨定款に定めている。これは、株主総会における特別決議の定足数を緩和することにより、株主総会の円滑な運営を行うことを目的とするものである。

以下省略

内部監査と監査役監査の状況

省略

提出会社の社外役員

(提出会社の社外取締役および社外監査役の員数、社外取締役および社外監査役と提出会社の人的関係、資本的關係または取引関係その他の利害関係)

当社は、社外取締役1名および社外監査役2名を選任している。社外取締役である菱川明ならびに社外監査役である植田竜二および清水正は、当社との間には利害関係はない。

役員報酬等

(役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額及び対象となる役員の員数)

(イ)削除

(ロ)削除

(ハ)削除

(ニ)削除

役員区分	報酬等の総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額(百万円)			対象となる役員 の員数(人)
		基本報酬	賞与	退職慰労金	
取締役 (社外取締役を除く。)	156	111	28	15	13
監査役 (社外監査役を除く。)	32	22	7	2	2
社外役員	10	9	0	0	4

(注) 1. 取締役の報酬等の総額には、使用人兼務役員の使用人給与は含んでいない。

2. 報酬等の総額のうち基本報酬・賞与ならびに対象となる役員の員数には、平成21年6月29日開催の第108期定時株主総会終結の時をもって退任した取締役4人および社外役員1人を含んでいる。

(役員の報酬等の額又はその算定方法の決定に関する方針の内容及び決定方法)

(イ) 省略

(ロ) 省略

(ハ) 監査役の報酬に関する方針

監査役の報酬は、当社グループ全体の職務執行に対する監査の職責を負うことから、職位に応じて定められた定額報酬と経営環境を勘案し決定した報酬額を支給している。

以下省略